



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911

四半期報告書提出予定日 2021年5月11日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	3,223	24.1	558	60.8	565	60.2	585	130.1
2020年12月期第1四半期	2,598	23.1	347	168.8	353	137.5	254	159.1

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 635百万円 (140.1%) 2020年12月期第1四半期 264百万円 (405.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	116.91	ー
2020年12月期第1四半期	50.82	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	20,465	10,890	53.2	2,175.51
2020年12月期	19,004	10,465	55.1	2,090.67

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 10,890百万円 2020年12月期 10,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	ー	0.00	ー	45.00	45.00
2021年12月期	ー	ー	ー	ー	ー
2021年12月期 (予想)	ー	0.00	ー	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2020年12月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 20円00銭

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	4,900	△5.0	420	△34.1	410	△35.2	470	△3.9	93.89
通期	9,600	△5.4	680	△40.0	650	△40.8	640	△23.6	127.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 1 Q	5,104,003株	2020年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	98,108株	2020年12月期	98,108株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 1 Q	5,005,895株	2020年12月期 1 Q	5,005,895株

(注) 2021年12月期第1四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、株式会社日本カस्टディ銀行（信託E口）が所有している当社株式57,000株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年1～3月)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じつつ社会経済活動の回復を図るとい難い状況が続く中、感染症患者数の増加に伴う2回目の緊急事態宣言が一部に発出され、依然として厳しい環境が続いております。

こうした状況の中、当社グループにおきましては、医療機関及び自治体からの感染症対策用マスクの受注残を解消すべく、フル生産で対応し最大限の供給を続けました。

また、引き続き対面営業の機会確保がなかなか取れない状況の中ではありましたが、オープンクリーンシステム「KOACH」と自動ブラッシング機能付き内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍II G」につきましては、Web等を利用するなどし、営業に注力しました。

その結果、売上高は32億23百万円(前年同四半期比24.1%増)、営業利益5億58百万円(同60.8%増)、経常利益5億65百万円(同60.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億85百万円(同130.1%増)となり、売上高、利益ともに、前年同四半期実績を上回りました。なお、本年1月に全ラインが稼働したマスク新製造設備(群馬テクノヤード)に対する経済産業省からの補助金2億60百万円を特別利益として当第1四半期に計上しております。(2021年3月18日開示の「特別利益及び連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください)

セグメント別の業績は以下の通りです。

(マスク関連事業)

感染症対策用マスク「ハイラック350型」についてはこれまで受注残を抱えておりましたが、全体として医療市場へのマスク供給量が増加したことを主因に需給が落ち着き、4月で受注残はほぼ解消しました。なお圧倒的なフィット性能の高さを誇る「ハイラック350型」は、使用現場での高い安全性と安心感によって、新規購入後の顧客から継続使用や指定購入が拡大しております。

一方、産業用マスクについては、昨年のマスク供給不足の懸念による仮需の反動減と製造業の稼働率低下に伴う需要減により、前年同四半期実績に対し10%強の減収となりました。

また、当第1四半期では自衛隊装備品「防護マスク18式」を予定通り納入いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は27億70百万円(前年同四半期比24.7%増)となりました。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」につきましては、既存の物件情報先へのJIS改正等への対応としての有益な情報の提供や、納入先の活用実績から実証されたその効果を水平展開するなど、きめ細やかな営業活動を代理店と協働して続けたことが功を奏し、当第1四半期(1～3月)では過去最高の納入件数となりました。

一方、自動ブラッシング機能付き内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍II G」につきましては、病院・クリニックの経営環境の悪化等の影響が色濃く顕れ、販売は低調でした。

これらの結果、当事業の売上高は4億52百万円(前年同四半期比20.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、204億65百万円(前連結会計年度末190億4百万円)となり14億61百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加等により流動資産が15億46百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、95億75百万円(前連結会計年度末85億38百万円)となり10億36百万円増加いたしました。これは主に、固定負債が長期借入金等の増加等により8億76百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、108億90百万円(前連結会計年度末104億65百万円)となり、自己資本比率53.2%(前連結会計年度末55.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期第2四半期(累計)業績予想及び通期業績予想については、当社グループの主要顧客である製造業の業績見通しがコロナ禍等により厳しい状況にあること及び医療関係者へのワクチン接種も進むことを含めこの分野におけるマスク需要の一定数の減速等を織り込み算出しております。こうした減収要因は、当第1四半期連結累計期間の業績において想定した範囲内で既に影響が出始めておりますが、一方、足もとではコロナウイルスの変異種による感染拡大も懸念され、更に収束時期の見通しが立たない状況です。従いまして現時点において第2四半期以降の業績を明確に見通すことは困難であるため、第2四半期(累計)業績予想及び通期業績予想数値は修正しておりません。

今後の動向により業績修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,564,925	3,109,388
受取手形及び売掛金	2,699,724	2,522,275
電子記録債権	456,424	817,852
商品及び製品	712,979	652,264
仕掛品	545,876	401,786
原材料及び貯蔵品	736,934	759,632
その他	143,608	143,545
流動資産合計	6,860,474	8,406,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,342,102	3,302,399
機械装置及び運搬具(純額)	598,967	675,749
土地	5,947,611	5,949,793
建設仮勘定	193,066	112,521
その他(純額)	471,040	458,255
有形固定資産合計	10,552,788	10,498,720
無形固定資産	54,372	52,562
投資その他の資産		
繰延税金資産	519,936	475,853
役員に対する保険積立金	862,767	863,300
その他	157,814	172,674
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,536,518	1,507,828
固定資産合計	12,143,679	12,059,111
資産合計	19,004,153	20,465,857

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	300,316	358,626
短期借入金	1,485,000	1,480,000
1年内返済予定の長期借入金	962,000	1,149,500
未払法人税等	242,025	206,185
賞与引当金	404,000	286,000
役員賞与引当金	53,500	27,000
その他	878,236	978,740
流動負債合計	4,325,079	4,486,052
固定負債		
長期借入金	3,157,500	4,052,000
役員退職慰労引当金	683,500	692,600
株式給付引当金	68,732	71,185
役員株式給付引当金	24,111	24,924
その他	279,560	248,697
固定負債合計	4,213,404	5,089,407
負債合計	8,538,483	9,575,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	534,375	542,646
利益剰余金	9,418,605	9,792,942
自己株式	△152,970	△161,241
株主資本合計	10,474,275	10,848,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,577	17,591
繰延ヘッジ損益	△36,489	△28,359
為替換算調整勘定	22,307	52,553
その他の包括利益累計額合計	△8,605	41,784
純資産合計	10,465,670	10,890,398
負債純資産合計	19,004,153	20,465,857

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	2,598,391	3,223,672
売上原価	1,321,555	1,683,652
売上総利益	1,276,836	1,540,019
販売費及び一般管理費	929,709	981,685
営業利益	347,127	558,334
営業外収益		
補助金収入	21,163	20,939
その他	5,117	6,209
営業外収益合計	26,281	27,149
営業外費用		
支払利息	11,378	9,473
為替差損	4,184	5,531
その他	4,627	4,788
営業外費用合計	20,191	19,794
経常利益	353,217	565,689
特別利益		
設備投資に対する補助金収入	—	260,755
特別利益合計	—	260,755
特別損失		
固定資産除売却損	185	—
特別損失合計	185	—
税金等調整前四半期純利益	353,032	826,444
法人税、住民税及び事業税	90,000	187,000
法人税等調整額	8,639	54,211
法人税等合計	98,639	241,211
四半期純利益	254,392	585,233
親会社株主に帰属する四半期純利益	254,392	585,233

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	254,392	585,233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,392	12,014
繰延ヘッジ損益	△1,194	8,129
為替換算調整勘定	27,877	30,245
その他の包括利益合計	10,291	50,390
四半期包括利益	264,683	635,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,683	635,623
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。